

スポンサー様

6th KUNDANG Invitational Jet Sports Challenge In Malaysia

開催日

8/29-31

開催場所

Tasik Biru Kundang, Malaysia

出場クラス

4-Stroke Stock

4-Stroke Open

Super Course (Endurance)

結果

4-Stroke Stock

Moto#1:4 位

Moto#2:2 位

Moto#3:1 位

総合：優勝

4-Stroke Open

Moto#1:4 位

Moto#2:2 位

Moto#3:3 位

総合：準優勝

Super Course (Endurance)

Moto#1:3 位

Moto#2:2 位

総合：準優勝

マレーシア国際大会への参戦してきました。レースは **Moto#3** までのヒートがあり、スーパーコースという耐久レースは **Moto#2** までの 2 ヒート制で行われました。マシンはストッククラス、オープンクラス共に同じマシンを使用したため、オープンクラスでは明らかに不利な中でのレースとなりました。

4-Stroke Stock

Moto#1 はインコースの一番内側からスタートをしました。スタートのタイミングは悪くなかったのですが、インコースからは 2 艇に先行されてしまい、合流ではアウトコースから 1 艇来た為 4 位でホームストレートを通りました。その後は 3 位の選手を追いかけましたが抜くチャンスが無く、4 位のままでのゴールとなりました。

Moto#2 もインコースからスタートしました。今回は 2 位でインコースを抜け合流ではアウトコースから来た選手に続いて 3 位で合流をしました。2 周目以降は上位 3 艇が団子状態で続き、最終ラップまでバトルが繰り広げられました。最終ラップのチョイスコース手前では周回遅れと交錯する事で 2 位の選手にギリギリまで接近をする事ができ、2 位の選手と逆のコースをチョイスして走った結果、合流で抜き出る事ができ 2 位でのゴールとなりました。

Moto#3 ではランキング 4 位までの選手がインコースに並びました。スタートはタイミング良く出る事ができ、2 位でホームストレートを通りました。その後 3 周目にはチョイスコースでトップ艇と分かれ、合流で 1 位に上がる事ができました。それからは最後までトップを走り続ける事ができ、1 位でのゴールとなりました。

4-Stroke Stock 総合優勝

4-Stroke Open

Moto#1 でのスタートはアウトコースをチョイスしてのスタートとなりました。タイミング良くスタートを切り、ホールショットを獲得しました。しかしアウトコースを 1 位で抜けてきたものの、インコースの方が速かったせい、インコースの 3 艇に続いて 4 位でホームストレートを通る事になってしまいました。3 周目にトップ艇がエンジントラブルで止まったため、3 位に浮上しました。その後は 2 位の選手に離されずに追いかけ続けましたが追い抜けず、3 位でのゴールとなりました。

Moto#2 ではインコースからのスタートを選びました。インコースの 2 番で合流に向かう事ができ、合流では 3 位でホームストレートを通りました。4 周目にトップ艇がマシントラブルで抜けていったため、2 位に浮上しました。それからは 1 位に追いつく事ができず、2 位でのゴールとなりました。

Moto#3 もインコースでスタートをしました。インコースの 3 位で 1 ブイに入り、合流時

にアウトの選手が来なかったため3位でした。3位までが数珠つなぎになった状態のレース展開でしたが、追い抜くチャンスが無く、3位のままでゴールとなってしまいました。

4-Stroke Open 総合準優勝

Super Course

このクラスは、右海面のコーナーセクションはレース同様に走り、左海面のチョイスコースだけコースの外周を走るという耐久レースでした。スタート方式は浜からダッシュをしてマシンに飛び込んでからスタートというものでした。周回数は35周から40周程で、時間にすると1時間ほどでした。

Moto#1ではホルダーとの連携の問題ですぐにスタートできず出遅れてしまい1周目を7位で通過しました。5周目には4位まで上がり3位を追いかける状況でしたが、ふとしたミスで落水をしてしまいました。それにより4位までの選手に周回遅れにされてしまいました。この落水によって自分にスイッチが入ったのか、後の事は何も考えずに全開で走り続け、前を走る選手を全員抜く気持ちで無我夢中に走り続けた結果、最終ラップの時点で3位まで上がっていました。そしてガソリンがほとんど底をつき、エンジンが止まりそうになりながらも、どうにか3位でゴールしました。

Moto#2ではニュートラルからドライブへ上手く切り替わらないトラブルで出遅れてしまいながらも、1周目を4位で帰ってきました。3周目に入るホームストレートエンドで3位の選手を追い抜き、3位に浮上しました。それからは3艇でのトップ争いが続き、レース中盤にどうにか2位の選手を抜くことができました。1位の選手を目前にしながらも追い抜ける距離まで近づくことができず、2位のままでゴールとなりました。

Super Course 総合準優勝

レースを終えての感想

久々のマレーシア国際大会で、ランナバウトのクラスのためのエントリーも久々でした。どうにか1クラスは目標の総合優勝をする事ができ、正直とても嬉しいです!! また、他の2クラスも2位になる事ができ、持てるマシンでのベストリザルトであったと思います。

次の大会は10月に開催される世界選手権のワールドファイナルです! 今年も例年同様、**KMG Racing**の下で出場する予定です! 出場するクラスも既に決め、現地のマシンの調整も徐々に進んでいます。ワールドファイナルでも良い結果が残せるよう精進致しますので、今後ともご支援・ご協力の程、宜しくお願い致します!!



Racing Sports Club Meien

小原 聡将